

Scrum.SAFe-SGP.v2024-05-01.q15

試験コード:	SAFe-SGP
試験名称:	SAFe 5 Government Practitioner Exam (5.0)
認定資格:	Scrum
無料問題数:	15
バージョン:	v2024-05-01
アクセス数:	253
ページビュー数:	150
https://www.jpnpdf.com/Scrum.SAFe-SGP.v2024-05-01.q15-mondaishu.html	

最新問題: 1

プログラム内で新しく結成された SAFe チームのバッチ サイズの最適化に関して正しいのはどれですか？

- A. バッチ サイズの最適化は、チームが保持コストとトランザクション コストのバランスを把握するにつれて時間の経過とともに行われます。
- B. トランザクションと保持コストがほとんど変わらない場合にバッチ サイズが最適化されます。
- C. トランザクションおよび保持コストを確認することにより、バッチ サイズがすぐに最適化されます。
- D. 連続フローがある場合、バッチ サイズはすでに最適化されています

Answer: A (メッセージを残す)

最新問題: 2

政府のテクノロジー プログラムはいつソリューション トレインとして組織されるべきですか？

- A. プログラムが複数の政府機関の部門または支店にまたがる場合
- B. プログラムの費用が 1 億ドルを超える場合
- C. 番組に機密情報が含まれる場合
- D. サイズと複雑さによって 2 つ以上の ART が必要な場合

Answer: D (メッセージを残す)

説明

Scaled Agile Framework Web サイトの Solution Train の記事によると、ソリューション トレインは、複数の ART とサプライヤーの調整を必要とする大規模なソリューションを構築するために使用される組織構造です。この記事では、ソリューション トレインはさまざまな理由で形成されます。一部のトレインは、特に大規模な取り組みに取り組むために新しい ART とアジャイル チームで形成されますが、他のトレインは既存の ART とチームを組

み合わせることから始まります。」と述べられています。したがって、サイズと複雑さによって2つ以上のARTが必要な場合、正解はDになります。他のオプションは、ソリューショントレインの定義には関係ありません。

最新問題: 3

プログラム インクリメント (PI) 目標とコミットされていない目標に加えて、PI 計画中に特定する必要があるものは何ですか？

- A. コミュニケーションの壁とサイロ
- B. プログラムのリスク
- C. PI 速度目標
- D. 指揮系統

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

PI の目標とコミットされていない目標に加えて、PI の計画中にプログラムのリスクも特定する必要があります¹。プログラムのリスクは、PI² で価値を提供する ART の能力に影響を与える可能性のある不確実性または障害です。プログラムのリスクの特定と管理は、ART のすべてのチームと関係者が関与する共同作業です。プログラム リスクはプログラム リスク ボードに記録されます。これは、リスクの優先順位付けと解決の追跡に役立つ視覚的なツールです³。

1: PI 計画 - スケーリングされたアジャイル フレームワーク 2: プログラム リスク - スケーリングされたアジャイル フレームワーク 3: プログラム リスク委員会
- スケーリングされたアジャイル フレームワーク

最新問題: 4

SAFe での成功にイノベーションとプランニング (IP) の反復が重要である 3 つの理由は何ですか？ (3つお選びください。)

- A. プログラムのリズムの予測可能性を保証するガードバンドを作成します。
- B. 個人的な休暇を確保できる予測可能な時間枠を作成します。
- C. 知識労働者が必要とする創造的な問題解決のための時間を確保します。
- D. 政府の ART がハッカソンを開催できる唯一の方法です
- E. PI 計画に一貫した時間を提供します。
- F. 製品管理がバックログの改善を実施できる唯一の時間を提供します。

Answer: [A,C,E \(メッセージを残す\)](#)

説明

イノベーションと計画 (IP) の反復は、次の利点をもたらすため、SAFe での成功に不可欠です¹²:

これにより、プログラムのリズムの予測可能性を保証するガードバンドが作成されます。IP の反復は、ART が PI の目的を達成し、未完了の作業を次の PI に持ち込むことを回避するのに役立つ推定バッファとして機能します。

知識労働者が必要とする創造的な問題解決のための時間を確保します。IP の反復により、ART は革新的なアイデアを探索し、研究と設計活動を実施し、新しいスキルとテクノロジーを学ぶことができます。

これにより、PI 計画に一貫した時間が提供されます。IP の反復には、ART をビジョン、ロードマップ、戦略的テーマに合わせて調整し、PI の目的と依存関係を確立する PI 計画イベントの時間が含まれます。

最新問題: 5

代理店の戦略テーマの好例を表すものはどれですか？

- A. 政府機関の開発ライフサイクル規制に準拠する
- B. 代理店の IT 支出を削減する
- C. IT プロジェクトのコストとスケジュールのパフォーマンスを改善します。
- D. 政府機関が提供するすべての市民向けサービスの「ワンストップ ショップ」を作成します。

Answer: D (メッセージを残す)

説明

Scaled Agile Framework Web サイトの Strategic Themes の記事によると、戦略的テーマとは、競争上の差別化と戦略的優位性を提供するポートフォリオ レベルのビジネス目標です。これらは、企業の戦略的意図の側面を表す、ポートフォリオ戦略と意思決定のためのビジネス コンテキストを提供します。戦略的テーマは、目標と主要な結果 (OKR) 形式で記述するのが最適です。これらの OKR は平易なビジネス言語で書かれており、ポートフォリオが何を追求するのかを示しているため、あらゆるレベルの意思決定者や貢献者に、分散型の意思決定に必要な明確さを提供します。したがって、正解は D、政府機関が提供するすべての国民向けサービスの「ワンストップ ショップ」を作成するです。これは、代理店のビジョンと使命に沿った明確で測定可能な目標を表現しているため、代理店の戦略テーマの好例です。他のオプションは、政府機関の戦略的テーマの良い例ではないため、正確ではありません。政府機関の開発ライフサイクル規制への準拠 (A) は戦略的なテーマではありませんが、すべてのソリューションに適用されるコンプライアンス要件です。代理店の IT 支出の削減 (B) は戦略的テーマではありませんが、代理店の価値提案を反映していないコスト削減策です。IT プロジェクトのコストとスケジュールのパフォーマンスを改善することは戦略的なテーマではなく、ソリューションのビジネス成果を捉えていないプロジェクト管理の指標です。

最新問題: 6

SAFe のどの役割がアジャイル チームのバックログに対するコンテンツ権限を持っていますか？

- A. リリース トレイン エンジニア
- B. 製品所有者
- C. 製品管理

D. アジャイル チーム

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

Scaled Agile Framework Web サイトの Essential SAFe の記事によると、プロダクト オーナー (PO) は、アジャイル チームのバックログに対するコンテンツ権限を持つ SAFe の役割です。この記事には、「プロダクト オーナー (PO) はチーム バックログのコンテンツ権限者です。PO はストーリーを定義し、バックログに優先順位を付ける責任があります。」と記載されています。したがって、正解はプロダクトオーナーのBです。他のオプションは、アジャイル チームのバックログに対するコンテンツ権限を持つロールではないため、正確ではありません。リリース トレイン エンジニア (A) は、アジャイル リリース トレイン (ART) のサーバント リーダーおよびチーフ スクラム マスターです。製品管理は、プログラム バックログのコンテンツ管理者です。アジャイル チーム (D) は、反復で価値を提供する開発者、テスター、その他の専門家からなる部門横断的なグループです。

最新問題: 7

リーンアジャイル政府プログラムにおけるガバナンスの目的は何ですか？

- A. 望ましいミッション結果を達成するための意思決定のフレームワークを提供する
- B. ソリューションが一定の時間、コスト、範囲の制約内で確実に提供されるようにするため
- C. 法定および規制要件への準拠を確保するため
- D. 請負業者が納税者のお金がどのように使われるかについて責任を負うことを保証するため

Answer: A ([メッセージを残す](#))

説明

ガバナンスは、プログラムが目的のミッション結果を確実に達成できるようにするための意思決定と監視のためのフレームワークです¹。これは単に一連の制約やコンプライアンス要件ではなく、プログラムのビジョン、戦略、実行を政府機関の目標や価値観に合わせるための方法です²。ガバナンスは、プログラムによって提供されるソリューションが目的に適合し、ユーザーのニーズを満たし、社会に価値を提供できるようにするのに役立ちます³。
1: 政府 - 俊敏性と無駄のない価値の流れをサポートするためにガバナンスの実践を適応させる - 拡張されたアジャイル フレームワーク 2: 政府 - 拡張されたアジャイル フレームワーク 3: アジャイル ガバメントとアジャイル ガバナンス: 両方が必要

最新問題: 8

代理店が請負業者を利用して開発を行います。承認基準に基づいてストーリーを完了」と指定する責任は誰にありますか？

- A. 政府のプロダクト所有者
- B. ベンダー プログラム マネージャー
- C. 政府契約担当官
- D. チーム

Answer: A (メッセージを残す)

説明

政府のプロダクト所有者は、承認基準に基づいてストーリーを「完了」として指定する責任があります1。プロダクトオーナーは顧客と利害関係者のニーズの主な代表者であり、チームによって行われた作業を承認または拒否する権限を持っています2。プロダクト所有者は、各ユーザーストーリーの受け入れ基準をレビューし、動作するソフトウェアがそれらの基準を満たしていることを確認します。プロダクトオーナーはまた、作業がチームの品質基準の共通理解である完了の定義を満たしていることを確認します3。

1: 政府 - 品質とコンプライアンスの構築 - 拡張されたアジャイル フレームワーク 2: プロダクト所有者 - 拡張されたアジャイル フレームワーク 3: ユーザー ストーリーが「完了」するとき - 受け入れ基準と「完了」の定義

[記事] | ツリーハウスのブログ

最新問題: 9

各プログラムとバリュー ストリームのリスク、遅延コスト、運用コスト、開発コストの間のトレードオフを理解することで最大の利益が確実に得られるようにする SAFe 原則はどれですか？

- A. 経済的な観点から見る
- B. 変動性を想定し、オプションを保持します
- C. システム思考を適用する
- D. 高速で統合された学習サイクルにより段階的に構築します

Answer: A (メッセージを残す)

説明

経済的な観点を考慮することは、各プログラムとバリュー ストリームのリスク、遅延コスト、運用コスト、開発コスト間のトレードオフを理解することによって最大の利益が生み出されることを保証する SAFe 原則です1。この原則には、システムを構築し、適切な経済状況に基づいて意思決定を行うことの経済学の基本的な理解が必要です。これには、付加価値を提供するための戦略と、各価値の流れのより広範な経済的枠組みが含まれます2。経済的な観点を考慮することは、価値の流れを最適化し、無駄を削減し、顧客や関係者のニーズを満たすソリューションを提供するのに役立ちます3。

1: SAFe リーン アジャイル原則 - 拡張されたアジャイル フレームワーク 2: 原則 #1 - 経済的な観点を取り入れる - 拡張されたアジャイル フレームワーク 3: 開発バリュー ストリームに合わせたリーン予算編成の採用

最新問題: 10

システム デモのような客観的なマイルストーンが役立つ 2 つの理由は何ですか? (2つお選びください。)

- A. 契約担当者が支払いのために資金を解放できるようにします。
- B. フェーズゲート ガバナンス プロセスを満たす
- C. SAFe 要件を満たしています。

D. 進歩の具体的な証拠を提供します

E. 最適なソリューションに向けたコスト効率の高い調整が可能になります。

Answer: D,E ([メッセージを残す](#))

説明

Scaled Agile Framework Web サイトの System Demo 記事によると、System Demo のような客観的なマイルストーンは、進歩の具体的な証拠を提供し、最適なソリューションに向けて費用対効果の高い調整を可能にするため有用です。この記事では、システム デモは、PI 内の現在のシステム レベルの進捗状況を事実に基づいて ART に測定します。これは、ART の速度と進捗状況の真の測定値です。これを達成するには、継続的インテグレーションをサポートするために必要なスケーラブルなエンジニアリング プラクティスを実装する必要があります」と述べています。ART全体で。」この記事では、システムのデモは、適切なソリューションを構築するために不可欠な、関係者からの迅速なフィードバックを得る機会を提供します。フィードバックは、仮定を検証し、仮説を評価し、潜在的な方向転換や方向転換を特定するために使用できます。」とも述べています。システムのデモは、目的やコンプライアンスに対するソリューションの適合性に影響を与える可能性のある統合の問題、依存関係、またはリスクを特定して解決するのにも役立ちます。」したがって、正解は D (進歩の具体的な証拠を提供する) であり、E (最適なソリューションに向けて費用対効果の高い調整が可能になる) です。他のオプションは、客観的なマイルストーンが役立つ理由ではないため、正確ではありません。

これらは、契約担当官が支払いのために資金を解放したり、フェーズゲートガバナンスプロセスを満たしたり、SAFe 要件を満たしたりすることを必ずしも許可するものではありません。

最新問題: 11

PI 計画の振り返りの目的を説明するハウス オブ リーンの原則は何ですか？

A. 人と文化の尊重

B. イノベーション

C. フロー

D. 絶え間ない改善

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

Scaled Agile Framework の Web サイトにある House of Lean の記事によると、PI 計画の振り返りの目的を説明する原則は、絶え間ない改善です。この記事では、絶え間ない改善とは、より良い方法を見つけたいという偏執的な願望と組み合わされた、絶え間ない危機感です。これは、組織の自己評価、問題解決、行動の文化です。危機によって強制される前に、変化を遂げようとする姿勢です」と述べられています。それは絶え間ない反省と継続的な学習の旅への取り組みです。」したがって、正解は D、絶え間ない改善です。他のオプションは、PI 計画の振り返りに直接関係する原則ではないため、正確ではありません。人々と文

化の尊重はリーンハウスの基礎であり、イノベーションは屋根であり、フローは価値の提供をサポートするもう1つの原則です。

最新問題: 12

リーンアジャイルのリーダーは、連携の SAFe コアバリューをどのように体現できるでしょうか？

- A. 政府とベンダーのマネージャーが共同の状況レポートを作成
- B. ベンダーのプログラム マネージャーを政府の管理会議に招待する
- C. 低品質の作業の受け入れまたは出荷を拒否することで品質を実証します。
- D. バックログの可視化、レビュー、準備に参加します。

Answer: D (メッセージを残す)

説明

リーンアジャイルリーダーが連携の SAFe コアバリューを体現できる1つの方法は、バックログの可視化、レビュー、準備に参加することです¹。これは、リーダーが、顧客や関係者に価値をもたらす作業項目を理解し、優先順位を付けることに積極的に関与していることを意味します。また、作業を実行するチームやトレーニングにフィードバックや指導も提供します。リーダーはバックログ管理に参加することで、仕事が企業や政府機関のビジョン、使命、戦略と一致していることを確認できます²。

1: リーンアジャイル開発におけるマネージャーの進化する役割 - 拡張されたアジャイルフレームワーク
2: 核となる価値 - 拡張されたアジャイルフレームワーク

最新問題: 13

ある政府機関は大規模な近代化の取り組みに着手する準備ができています。同庁は SDLC のすべてのステージゲートが正しく実装されていることを保証していますが、プロジェクトは常に予算を超えているようです。彼らは、他の機関からの成功事例を受けて、SAFe の使用を検討しています。適切な最初のステップは何でしょうか？

- A. すべてのステージゲートをアジャイルイベントにマップします
- B. SAFe を導入する原則、実践方法、利点についてプロダクトオーナーをトレーニングします。
- C. 社内のアジャイルスクラムマスターでアジャイルプロジェクトを開始します
- D. 取り組みを主導する変革エージェントを特定し、トレーニングする

Answer: D (メッセージを残す)

説明

Scaled Agile Framework Web サイトの実装ロードマップの記事によると、SAFe を使用して大規模な最新化の取り組みを開始する準備ができている政府機関にとって適切な最初のステップは、その取り組みを主導する変革エージェントを特定し、トレーニングすることです。この記事では、ロードマップの最初のステップは、変革を主導する変革エージェントを特定することです。彼らは、変革を実現するためのビジョン、影響力、推進力を持つ人々です。彼らには、経営幹部、マネージャー、コーチ、新しい働き方を擁護し、他の人に

従うよう促すことができるリーダーが含まれます。変革エージェントは、SAFe の原則と実践、およびリーンアジャイル リーダーシップのスキルと考え方について訓練を受ける必要があります。」したがって、正解は D、取り組みを主導する変革エージェントを特定し、トレーニングすることです。他のオプションはロードマップの最初のステップではないため、正確ではありません。すべてのステージゲートをアジャイル イベント (A) にマッピングすることは、実装計画を作成する 4 番目のステップで実行可能なアクティビティです。SAFe 導入の原則、実践、利点についてプロダクトオーナーをトレーニングすること (B) は、ART の立ち上げの準備である 5 番目のステップで実行可能なアクティビティです。社内のアジャイル スクラム マスターを使用してアジャイル プロジェクトを開始することは、ART 全体やリーン ポートフォリオ管理が関与しないため、ロードマップでは推奨されません。

最新問題: 14

プログラム内で新しく結成された SAFe チームのバッチ サイズの最適化に関して正しいのはどれですか？

- A. バッチ サイズの最適化は、チームが保持コストとトランザクション コストのバランスを把握するにつれて時間の経過とともに行われます。
- B. トランザクションおよび保持コストを確認することにより、バッチ サイズがすぐに最適化されます。
- C. 連続フローがある場合、バッチ サイズはすでに最適化されています
- D. トランザクションと保持コストがほとんど変わらない場合にバッチ サイズが最適化されます。

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

Scaled Agile Framework Web サイトの記事「WIP の視覚化と制限、バッチ サイズの削減、キューの長さの管理」によると、バッチ サイズの最適化は、チームが保持コストとトランザクション コストのバランスを把握するにつれて時間の経過とともに行われます。この記事には、より小さなバッチの処理の経済性を改善し、それによってスループットを向上させるには、チームはあらゆるバッチのトランザクション コストの削減に重点を置く必要があります。これは、チームが保持コストとのバランスを把握しながら、時間の経過とともに行われる継続的な改善活動です」と述べられています。そして取引コスト。」したがって、正解は A です。バッチ サイズの最適化は、チームが保持コストとトランザクション コストのバランスを把握するにつれて時間の経過とともに行われます。他のオプションは、プログラム内で新しく結成された SAFe チームのバッチ サイズの最適化に関して正しい記述ではないため、正確ではありません。チームが作業の性質を理解し、ボトルネックを特定し、両方のコストを最小限に抑える最適なバッチ サイズを見つけるには時間がかかるため、トランザクション コストと保持コスト (B) を見てバッチ サイズがすぐに最適化されるわけではありません。最適化には、連続フロー環境内であっても、バッチ サイズとコストの適切なバランスを見つけることが含まれるため、連続フローがある場合、バッチ サイズはまだ最

適化されていません。トランザクションと保持コストがほとんど変化しない場合 (D)、バッチサイズは最適化されません。保持コストとトランザクションコストは、チームサイズ、ワークロード、外部依存関係などのさまざまな要因によって時間の経過とともに変化する可能性があるためです。

最新問題: 15

増分機能レビューは実行レビューを合理化するのにどのように役立ちますか？

- A. 目標に基づいた進捗状況のレビューです
- B. フェーズゲートレビューのデフォルトです
- C. 文書ベースの進捗測定です。
- D. プロセスを手動でレビューできるようにします

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

Scaled Agile Framework Web サイトの記事「俊敏性と無駄のない価値の流れをサポートするガバナンス プラクティスの適応」によると、増分能力レビューは、従来のフェーズゲートレビューに代わる目標ベースの進捗レビューです。この記事では、増分能力レビュー (ICR) は、進捗状況を測定し、リスクを管理するためのより効果的な方法を提供する新しいガバナンスの実践です。これは、主観的な意見や文書ではなく、稼働しているシステムの客観的な証拠の原則に基づいています。ICR は、PI のペースやイベントに合わせた、軽量で協調的かつ透明性の高いレビュー プロセスです。システム デモ、検査と適応、PI 計画を活用して、ソリューションの目的への適合性と関連標準への準拠を頻繁かつ段階的にチェックします。そして規制。」したがって、正解はA、目標に基づく進捗レビューです。ICR はフェーズゲートレビューのデフォルトではなく、文書ベースの進捗測定ではなく、プロセスの手動レビューを保証しないため、他のオプションは正確ではありません。

Valid SAFe-SGP Dumps shared by GoShiken.com for Helping Passing SAFe-SGP Exam! GoShiken.com now offer the **newest SAFe-SGP exam dumps**, the GoShiken.com SAFe-SGP exam **questions have been updated** and **answers have been corrected** get the **newest** GoShiken.com SAFe-SGP dumps with Test Engine here: <https://www.goshiken.com/Scrum/SAFe-SGP-mondaishu.html> (47 Q&As Dumps, **30%OFF Special Discount: Freepdfdumps**)